

# 高砂市の先輩職員にインタビュー



市民病院 総務課  
神山 愛香

## ◇ある日の一日

- 8:15 出勤
- 8:30 予定確認
- 9:30 支払い事務
- 12:00 昼食を食べる
- 13:15 入札
- 15:30 消耗品発注
- 17:45 退庁
- 18:00 帰宅
- 19:20 夕食を食べる
- 20:00 テレビを見る
- 21:00 入浴
- 23:30 就寝

## ○高砂市の職員になったきっかけは？

前職では、高砂市から離れたところで働いていたのですが、やはり住み慣れた高砂市で働きたいと思ったことがきっかけです。また、市役所を訪れた際に場所がわからず困っていると、通りすがりの職員の方が声をかけてくださり、とても心強く感じ、こんな安心してもらえるような高砂市の職員として働きたいと思いました。

## ○現在の仕事内容

消耗品、医療用消耗備品、試薬、医薬品等の発注や契約を担当しています。専門用語などわからないこともたくさんありますが、周りの方に教えていただきながら対応しています。

## ○仕事のやりがいや魅力

物品の購入時に通知や準備など大変なこともありましたが、無事に納品されたときは良かったと思いました。また、新しいことを知ることができる楽しさがあります。

## ○嬉しかったこと、苦労したこと

病院のイベント（健康まつり）で、各部署との調整や広報ポスターの作製などやることが多く、バタバタして大変でした。しかし、当日は無事開催でき、満足度も高かったことが嬉しかったです。

## ○受験者へメッセージ

自分自身が将来どうなりたいか、ということをしっかりと考えて、後悔しないように思いっきりやりきってください。

